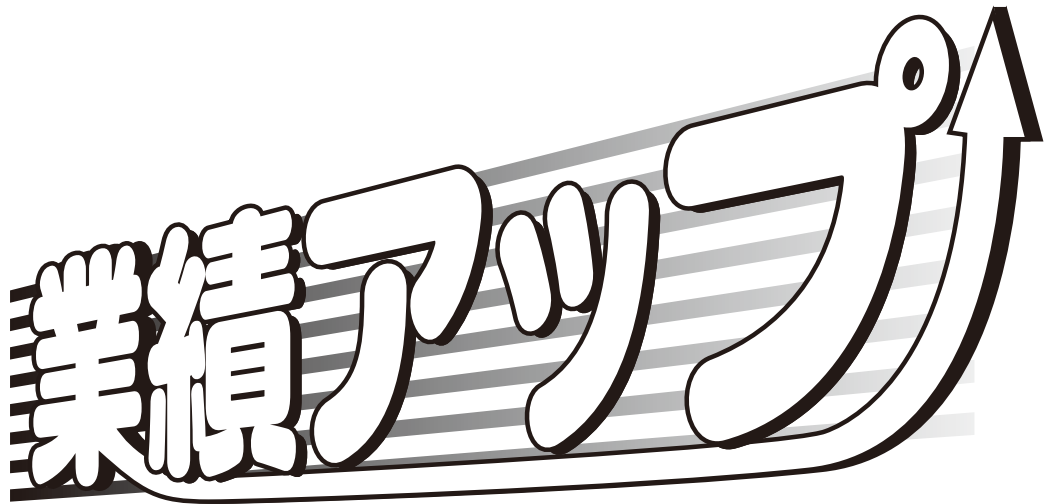


第182回

網走信用金庫 管内企業業況調査

(2023年3月期調査)



いつも身近なおつきあい

**あばしんきん**

<ホームページ> <http://www.abashin.co.jp>

# 第182回 管内企業業況調査

2023年4月  
網走信用金庫  
地域振興支援部

**□ 調査要領**

- 調査項目 「業況判断」など9項目
- 調査時期 2023年3月1日～3月6日
- 対象期間 2023年1月～3月期の実績、前年同月対比の実績、2023年4月～6月期の見通し
- 対象企業 オホーツク総合振興局管内で当金庫営業区域内の企業191社
- 調査方法 信金職員による直接聴き取り調査
- 分析方法 地区別及び業種別の景気動向指数の判断DI(ディフュージョン・インデックス)分析  
 ※DI数値は、各質問項目別に「良い(増加・上昇)と回答した企業の全体に占める割合(%)」－  
 「悪い(減少・下降)と回答した企業の全体に占める割合(%)」を計算したものです。  
 なお、調査時期による一定の時系列波を補正する「季節調整」は実施していません。
- 回答企業数 190社(回答率99.5%)
- 回答企業内訳

地区別区分	網走地区	斜里地区	美幌地区	北見地区	合計
	54社	39社	54社	43社	190社
業種別区分	製造業	建設業	卸売・小売業	サービス業	合計
	37社	44社	73社	36社	190社

■企業規模別内訳(従業員数)

10人未満	30人未満	50人未満	100人未満	150人未満	200人未満	200人以上	合計
92社	73社	8社	12社	4社	0社	1社	190社

◇ 目次 ◇

- 第182回 管内企業業況調査 調査要領 ..... 1P
- 景気概況トピックス 国内景況・道内景況 ..... 2P
- 地区別の業況判断のDI推移 ..... 3P
- 業種別の業況判断のDI推移、項目別調査結果 ..... 4P～5P
  - 1. 在庫状況      2. 販売価格      3. 仕入価格      4. 経営上の問題点
- 特別調査「中小企業におけるデジタル化への対応について」アンケート結果 ..... 6P～7P
  - 信金中央金庫全国一斉アンケート
- 網走信金の《のうだいレポート》 ..... 7P
- あばしりしんきん掲示板～地域情報とお知らせコーナー～ ..... 8P
  - 観光・漁業情報
  - 網走信金からのお知らせ

## 景気概況トピックス

### 国内景況 製造業のDI値が減少

日銀短観 業況判断DI (全国)		2021年				2022年				2023年	
		3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月	6月予想
大企業	製造業	5	14	18	17	14	9	8	7	1	3
	非製造業	△1	1	2	10	9	13	14	19	20	15
中堅企業	製造業	—	—	—	6	3	0	0	1	△5	△4
	非製造業	—	—	—	2	0	6	7	11	14	8
中小企業	製造業	△13	△7	△3	△1	△4	△4	△4	△2	△6	△4
	非製造業	△11	△9	△10	△3	△6	△1	2	6	8	3
全規模計		△8	△3	△2	2	0	2	3	6	5	2

■ 日本銀行が2023年4月3日に発表した2023年3月の全国企業短期経済観測調査（以下日銀短観、対象9,199社、回答率99.2%）によりますと、企業の景況感を示す業況判断指数（DI）は、全規模計で2022年12月の前回調査結果（プラス6）より1ポイント減少のプラス5となりました。

■ 日本銀行による2023年1月18日公表の「経済・物価情勢の展望」より

基本的見解：「わが国の景気は、資源高の影響などを受けつつも、新型コロナウイルス感染症抑制と経済活動の両立が進むもとの、持ち直している。」

見通し：「わが国経済の先行きを展望すると、見通し期間の中盤にかけては、資源高や海外経済減速による下押し圧力を受けるものの、感染症や供給制約の影響が和らぐもとの、緩和的な金融環境や政府の経済対策の効果にも支えられて、回復していくとみられる。」

■ 内閣府発表の2023年3月22日公表の月例経済報告での判断

国内基調判断：「景気は、一部に弱さがみられるものの、緩やかに持ち直している。」

先行き：「先行きについては、ウィズコロナの下で、各種政策の効果もあって、景気が持ち直していくことが期待される。ただし、世界的な金融引締め等が続く中、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっている。また、物価上昇、供給面での制約、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要がある。」

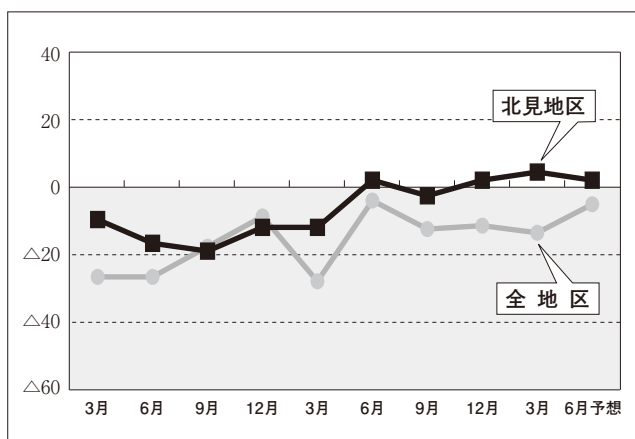
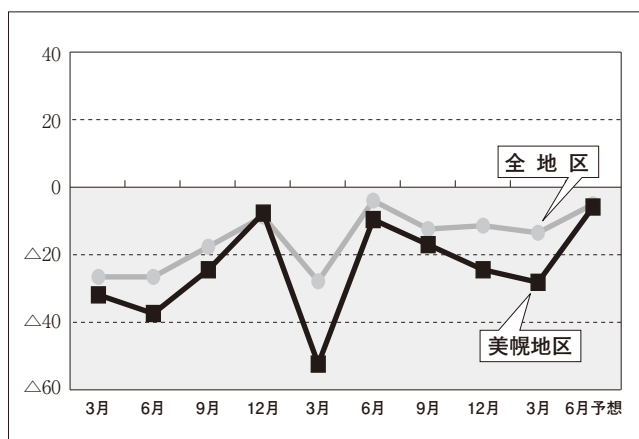
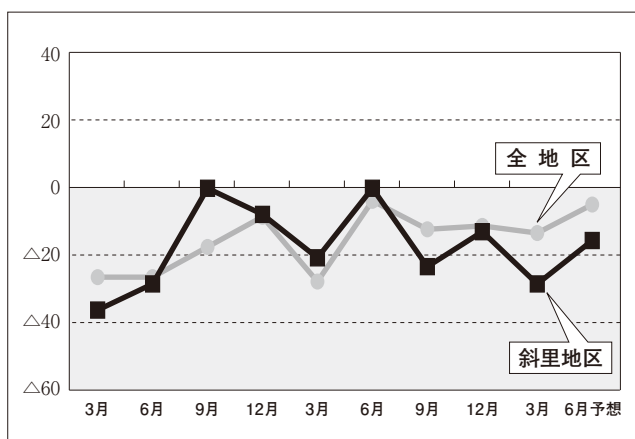
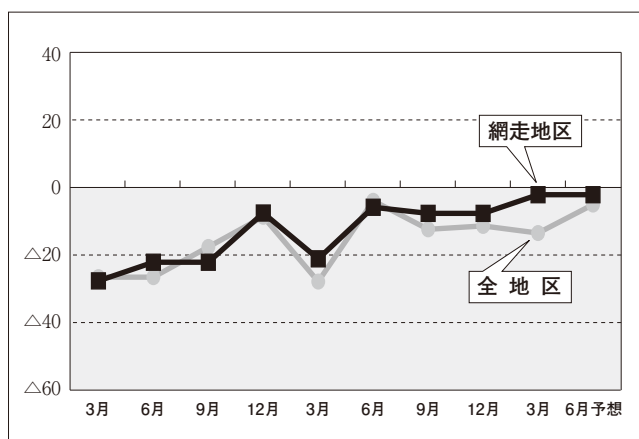
### 道内景況 製造業のDI値が減少

日銀短観 業況判断DI (道内)		2021年				2022年				2023年	
		3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月	6月予想
製造業		△9	3	9	12	△11	△4	△6	2	△6	△14
非製造業		△11	△10	△11	△5	△10	△1	5	5	11	3
全産業		△11	△6	△6	△2	△10	△1	3	5	7	△1

■ 日本銀行札幌支店が発表した2023年3月期の日銀短観道内集計（対象441社、回答率99.3%）によりますと、道内の業況判断指数（DI）は、2022年12月の前回調査結果（プラス5）より2ポイント増加のプラス7となりました。

## 業況判断D I の推移 (地区別)

地区区分	2021年				2022年				2023年	
	3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月	6月予想
網走地区	△27.3	△21.8	△21.8	△7.3	△20.8	△5.6	△7.4	△7.4	△1.9	△1.9
斜里地区	△35.9	△28.2	0.0	△7.7	△20.5	0.0	△23.1	△12.8	△28.2	△15.4
美幌地区	△31.5	△37.0	△24.1	△7.4	△51.9	△9.3	△16.7	△24.1	△27.8	△5.6
北見地区	△9.3	△16.3	△18.6	△11.6	△11.6	2.3	△2.3	2.3	4.7	2.3
全地区集計	△26.2	△26.2	△17.3	△8.4	△27.5	△3.7	△12.1	△11.1	△13.2	△4.8



☆オホーツク総合振興局管内企業を「網走地区」(網走市内)、「斜里地区」(斜里町・小清水町・清里町内)、「美幌地区」(美幌町・大空町・津別町内)、「北見地区」(常呂を含む北見市内)に区分して業況判断結果を分析しております。

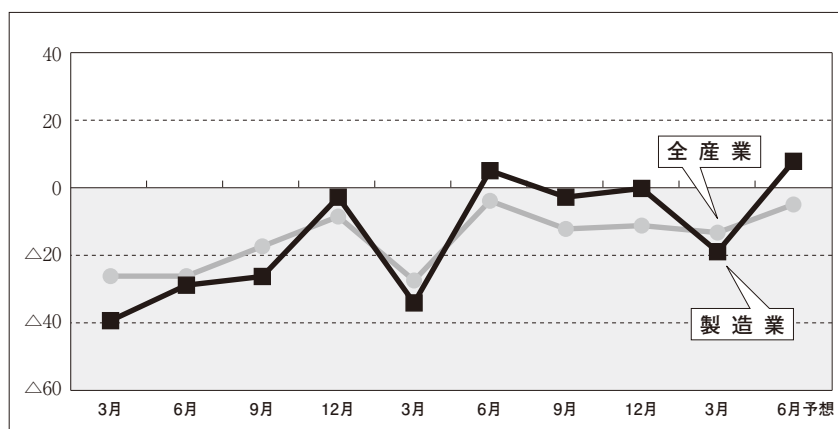
## 業況判断D Iの推移 (業種別)

業種区分	2021年				2022年				2023年	
	3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月	6月予想
製造業	△39.5	△28.9	△26.3	△2.6	△34.2	5.3	△2.6	0.0	△18.9	8.1
建設業	△2.3	△13.6	△4.5	4.5	△9.3	△7.0	△16.3	△4.7	△11.6	△20.9
卸売・小売業	△32.9	△31.5	△23.3	△23.3	△34.7	△9.6	△20.5	△20.5	△11.0	1.4
サービス業	△27.8	△27.8	△11.1	0.0	△27.8	2.8	0.0	△11.1	△13.9	△11.1
全業種集計	△26.2	△26.2	△17.3	△8.4	△27.5	△3.7	△12.1	△11.1	△13.2	△4.8

### 製造業 (対象37先)

#### 業況判断

	良い	横ばい	悪い	DI値
今期	10.8	59.5	29.7	△18.9
次期予測	16.2	75.7	8.1	8.1



#### 在庫状況

	過剰	適正	不足	DI値
今期	5.6	83.3	11.1	△5.6
次期予測	0.0	88.9	11.1	△11.1

#### 販売価格

	上昇	横ばい	下降	DI値
今期	27.0	70.3	2.7	24.3
次期予測	35.1	62.2	2.7	32.4

#### 仕入価格

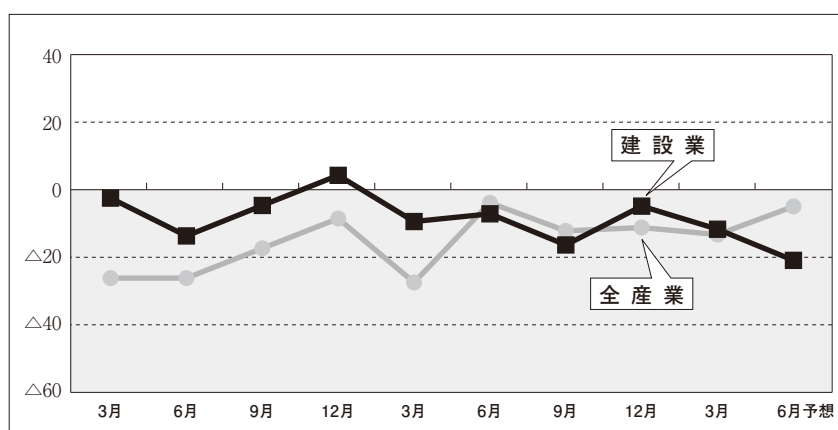
	上昇	横ばい	下降	DI値
今期	43.2	54.1	2.7	40.5
次期予測	48.6	48.6	2.7	45.9

※DI値を除く各項目の数値は各回答の構成値です。

### 建設業 (対象44先)

#### 業況判断

	良い	横ばい	悪い	DI値
今期	4.7	79.1	16.3	△11.6
次期予測	0.0	79.1	20.9	△20.9



#### 在庫状況

	過剰	適正	不足	DI値
今期	0.0	95.2	4.8	△4.8
次期予測	0.0	97.6	2.4	△2.4

#### 販売価格

	上昇	横ばい	下降	DI値
今期	16.7	83.3	0.0	16.7
次期予測	31.0	66.7	2.4	28.6

#### 仕入価格

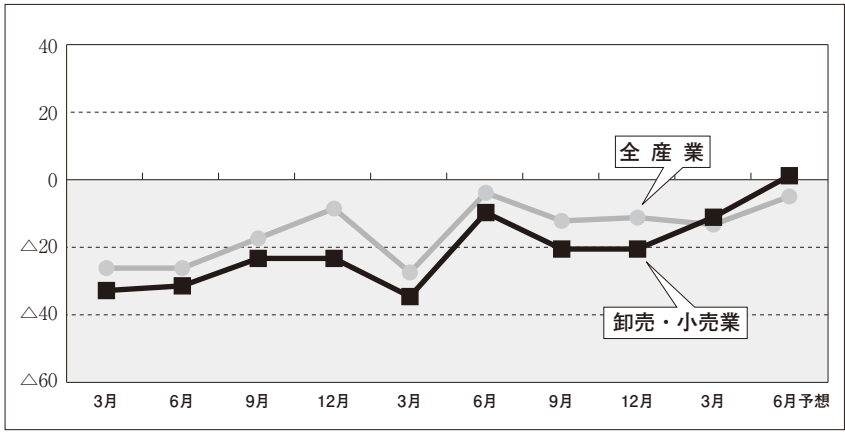
	上昇	横ばい	下降	DI値
今期	39.5	60.5	0.0	39.5
次期予測	46.5	53.5	0.0	46.5

※DI値を除く各項目の数値は各回答の構成値です。

## 卸売・小売業 (対象73先)

### 業況判断

	良い	横ばい	悪い	DI値
今期	8.2	72.6	19.2	△11.0
次期予測	8.2	84.9	6.8	1.4



### 在庫状況

	過剰	適正	不足	DI値
今期	1.4	93.1	5.6	△4.2
次期予測	1.4	93.1	5.6	△4.2

### 販売価格

	上昇	横ばい	下降	DI値
今期	37.5	59.7	2.8	34.7
次期予測	48.6	47.2	4.2	44.4

### 仕入価格

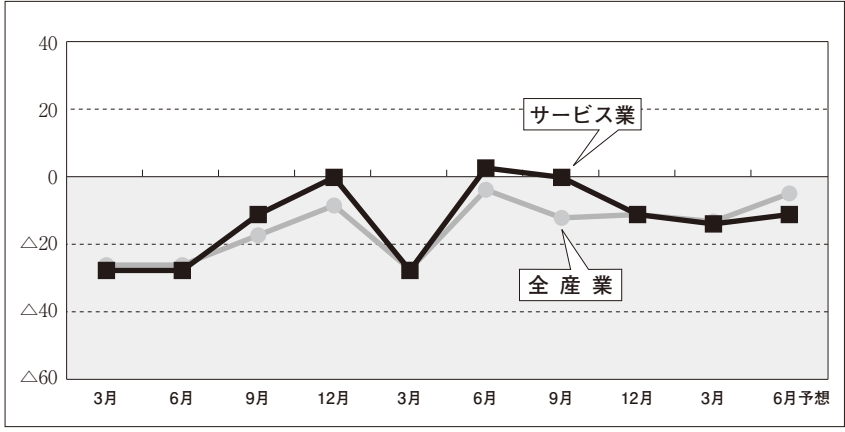
	上昇	横ばい	下降	DI値
今期	50.0	48.6	1.4	48.6
次期予測	56.9	40.3	2.8	54.2

※DI値を除く各項目の数値は各回答の構成値です。

## サービス業 (対象36先)

### 業況判断

	良い	横ばい	悪い	DI値
今期	2.8	80.6	16.7	△13.9
次期予測	2.8	83.3	13.9	△11.1



### 在庫状況

	過剰	適正	不足	DI値
今期	2.8	94.4	2.8	0.0
次期予測	2.8	94.4	2.8	0.0

### 販売価格

	上昇	横ばい	下降	DI値
今期	22.2	72.2	5.6	16.7
次期予測	19.4	72.2	8.3	11.1

### 仕入価格

	上昇	横ばい	下降	DI値
今期	47.2	52.8	0.0	47.2
次期予測	55.6	41.7	2.8	52.8

※DI値を除く各項目の数値は各回答の構成値です。

## 経営上の問題点

2023年3月期調査回答	(回答割合)	前回 (2022年12月)	前々回 (2022年9月)
1位 仕入商品又は原材料の値上り	(57.4%)	1位 (57.6%)	1位 (56.5%)
2位 売上又は受注の停滞・減少	(41.1%)	2位 (41.4%)	2位 (37.7%)
3位 従業員の確保難 (人手不足)	(32.1%)	3位 (37.7%)	3位 (36.1%)

※複数回答による回答割合上位3項目

前回と変わらず「仕入商品又は原材料の値上り」が1位、「売上又は受注の停滞・減少」が2位、「従業員の確保難 (人手不足)」が3位となりました。

## 「中小企業におけるデジタル化への対応について」

本特別調査は、信金中央金庫の地域・中小企業研究所が四半期毎に実施している定例調査の特別調査項目について、当庫取引先企業に同一内容のアンケート調査を実施したものです(76社中75社から回答)。(2023年3月調査)

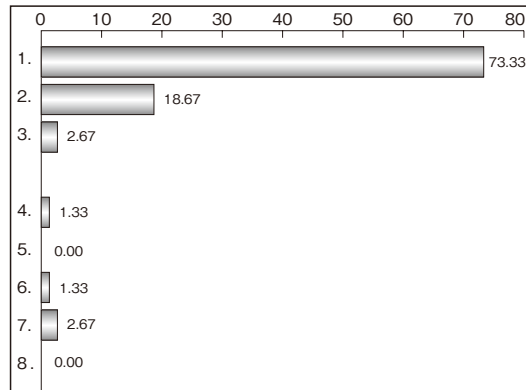
問1. 2023年10月に開始予定の「インボイス制度(適格請求書等保存方式)」へ向けて、インボイス(適格請求書)発行事業者への登録申請を求める動きがありますが、貴社ではどのように対応していますか。現在、消費税を納付している「課税事業者」の方は1~3から、消費税の納税免除を受けている「免税事業者」の方は4~8から、それぞれ最もあてはまるものを1つ、選んでお答えください。

### 課税事業者

1. 既に登録申請を行った
2. まだ登録申請をしていない
3. 「インボイス制度」自体がわからない

### 免税事業者

4. 既に登録申請を行った
5. 近いうちに登録申請を行う予定
6. 登録申請は行わない予定(免税事業者のまま)
7. まだ対応方針は決めていない
8. 「インボイス制度」自体がわからない



「既にインボイス制度の登録申請を行った」との回答が多くありました。

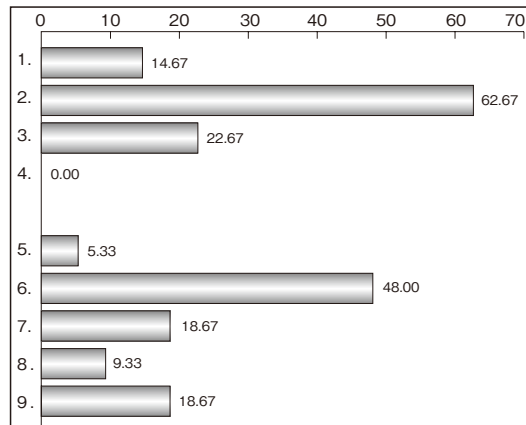
問2. 電子帳簿保存法(電帳法)が改正され、請求書などに関する電子データを送付・受領した場合には、その電子データを一定の要件を満たした形で保存することが必要となりました。この改正について、貴社の認知度を1~4から、対応を5~9から、それぞれ1つお答えください。

### 認知度

1. 内容までよく知っている
2. 意味はある程度わかる
3. 名前しか知らない
4. 聞いたことがない

### 対応

5. 対応できている
6. 一部対応できている
7. 対応できていない
8. 電子データの授受をしておらず、当社には関係ない
9. よくわからない



同法の認知度について「意味はある程度わかる」の回答が、対応については「一部対応できている」の回答が、それぞれ多数となっています。

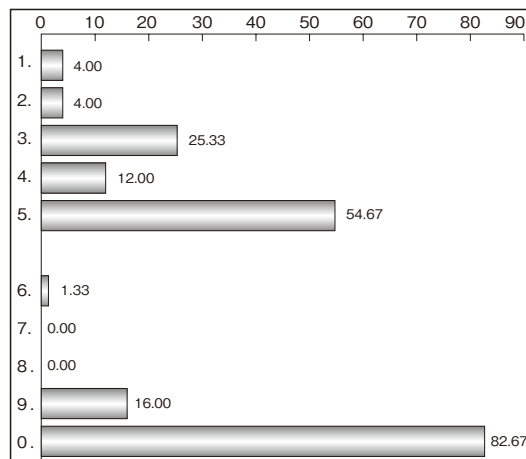
問3. 貴社では、企業間での資金決済の際、手形をどの程度利用していますか。また、でんさい(電子記録債権)をどの程度利用していますか。手形については1~5から、でんさいについては6~0から、それぞれ1つお答えください。

### 手形

1. 取引の50%以上
2. 取引の30%以上~50%未満
3. 取引の10%以上~30%未満
4. 取引の10%未満
5. 全く使っていない

### でんさい

6. 取引の50%以上
7. 取引の30%以上~50%未満
8. 取引の10%以上~30%未満
9. 取引の10%未満
0. 全く使っていない



手形、でんさい共に、「全く使っていない」の回答が多数となっています。一方で、約半数の企業が資金決済の際に手形を利用しています。

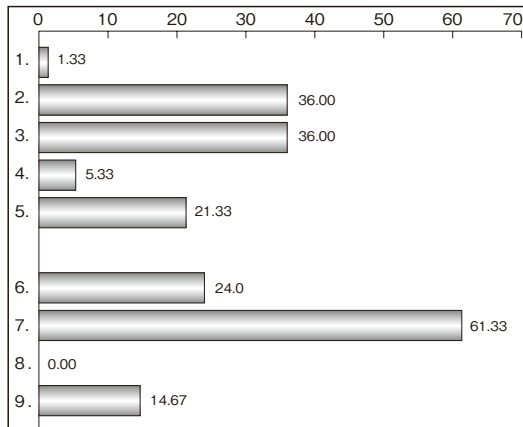
問4. 貴社では、これまで行ってきたデジタル化投資（コンピュータ、ネットワーク関連機器・ソフトウェアの購入、利用環境の整備等全般）の費用対効果について、どのように感じていますか。1～5から1つお答えください。また、今後のデジタル化投資の計画について、6～9から1つお答えください。

デジタル化投資の満足度

1. 大いに満足している
2. やや満足している
3. あまり満足していない
4. まったく満足していない
5. そもそもデジタル化投資を実施していない

今後のデジタル化投資の計画

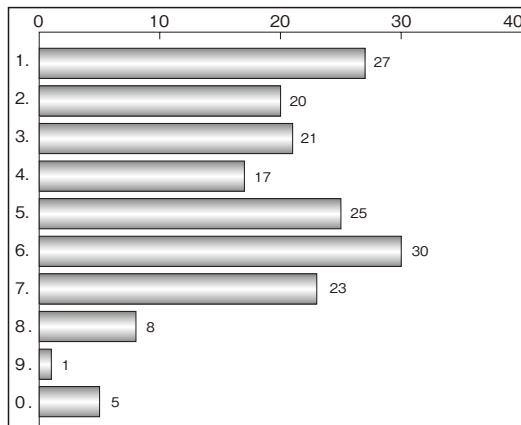
6. 拡充する予定
7. 現状維持の予定
8. 縮小する予定
9. デジタル化投資は行わない



デジタル化投資の満足度について、「やや満足している」、「あまり満足していない」の回答が同数となっています。今後のデジタル化投資の計画は、「現状維持の予定」が多数となっています。

問5. 貴社では、デジタル化を進めるに際しての問題点・課題として、どのようなものが考えられますか。次の1～0の中から最大で3つまでお答えください。

1. 費用対効果の把握が困難
2. 技術革新が速すぎて対応しきれない
3. セキュリティの確保への不安
4. トラブル発生時の対応が困難
5. 導入・維持にかかるコスト負担が大きい
6. 情報分野に長けた社員の不足
7. 活用方法に関する知識の不足
8. 経営者・社員が必要と感じていない
9. その他
0. 特に問題点・課題はない



デジタル化を進めるに際しての問題点・課題は、企業によって様々な回答がありました。



## 網走信金の のうだいレポート

【東京農業大学学位記授与式】

東京農業大学生物産業学部の令和4年度学位記授与式が3月17日午前11時よりオホーツクキャンパス体育館で執り行われました。大学院生物産業学研究科博士後期課程17名、博士前期課程6名、生物産業学部北方圏農学科97名、海洋水産学科82名、食香粧化学科86名、自然資源経営学科73名、合計361名の学生が卒業されました。卒業にあたり学部生は、4年間の集大成となる卒業論文を作成しており、その中で次の4名の方が「網走市長賞」を受賞いたしました。

・北方圏農学科 小笠原 京さん

「北浜法面へ移植したセンダイハギの初年度生残率および初期育成特性」

・海洋水産学科 阿部 明子さん

「道東オホーツク海沿岸域におけるマイクロプラスチックの分布動態」

・食香粧化学科 田山 未菜さん

「網走産かぼちゃを用いたアイスクリームの開発」

・自然資源経営学科 高 秀のどかさん

「オホーツク地域の中小企業におけるメンタルヘルス対策の現状と課題」

卒業された皆様の今後ますますのご活躍を期待いたします。



【お問い合わせ先】

事務局：地域課題戦略推進協議会

「未来を考える戦略センター」

北海道網走市八坂196

東京農業大学生物産業学部2号館2F

TEL:0152-48-3882

FAX:0152-48-2940

E-mail : mirai-c2@nodai.ac.jp

地域課題戦略推進協議会構成団体

- ・東京農業大学
- ・網走市
- ・網走商工会議所
- ・オホーツク網走農業協同組合
- ・網走漁業協同組合
- ・西網走漁業協同組合
- ・一般社団法人網走観光協会
- ・網走信用金庫



# あばしりんきん 掲示板～地域情報とお知らせコーナー～



## 観光情報：コロナ禍以降で最多の入込数

網走市内観光施設の2023年2月の入込数は、外国人観光客の増加や、3年ぶりに開催された「あばしりオホーツク流氷まつり」等もあり、多くの施設にてコロナ禍以降の同月（2021年2月、2022年2月）と比較して、最多となりました。

## 漁業情報：底引き網漁が再開

網走の海明けは近年早い傾向にあります。底引き網漁は休漁期間が定められているため、3月中旬より再開しております。

## 網走信金からのお知らせ

### ①懸賞付定期預金 「夢満開パート2」を販売しております!!

抽選で合計1,280本が当たる！  
地域の特産品をご用意しております！

※2024年3月29日までのお取扱期間となりますが、募集金額に達した時点でお取扱いを終了させていただきます。

### ②「住宅ローン」、「マイカーローン」を特別金利にてキャンペーンを実施しております。

※商品の詳しい内容につきましては営業店窓口・渉外担当者へお問い合わせください。

## 店舗のごあんない

本店	〒093-0014 網走市南4条西1丁目8番地	☎(0152)43-3111
市役所出張所	〒093-0006 網走市南6条東4丁目 網走市役所内	☎(0152)44-6260
駅前支店	〒093-0046 網走市新町1丁目7番地10	☎(0152)44-5265
斜里支店	〒099-4112 斜里郡斜里町港町2番地48	☎(0152)23-3111
美幌支店 (稲美支店)	〒092-0050 網走郡美幌町字大通北3丁目12番地の1	☎(0152)73-2161
常呂支店	〒093-0210 北見市常呂町字常呂325番地16	☎(0152)54-2304
小清水支店	〒099-3642 斜里郡小清水町南町2丁目1番10号	☎(0152)62-2221
清里支店	〒099-4406 斜里郡清里町水元町16番地2	☎(0152)25-2311
女満別支店	〒099-2323 網走郡大空町女満別西3条4丁目2番6号	☎(0152)74-2171
東藻琴支店	〒099-3293 網走郡大空町東藻琴360番地の1大空町東藻琴総合支所内	☎(0152)66-2311
北見支店	〒090-0044 北見市北4条西4丁目14番地	☎(0157)23-7366
津別支店	〒092-0231 網走郡津別町字大通39番地1	☎(0152)76-2101
釧路支店	〒085-0032 釧路市新栄町3番13号	☎(0154)24-0165
北進支店	〒090-0052 北見市北進町4丁目3番48号	☎(0157)22-3111
釧路北支店	〒085-0057 釧路市愛国西1丁目24番17号	☎(0154)38-3111
駒場支店	〒093-0035 網走市駒場南4丁目4番3号	☎(0152)45-3111
帯広支店	〒080-0015 帯広市西5条南14丁目4番地1	☎(0155)21-3111
潮見支店	〒093-0042 網走市潮見6丁目105番15	☎(0152)43-4800
音更支店	〒080-0301 河東郡音更町木野大通西10丁目1番地7	☎(0155)30-2100

※稲美支店は2021年11月1日より、美幌支店内に移転しております。

### サテライト店舗のご案内

2022年4月4日より、駅前支店と潮見支店は預金・保険募集等に特化した「サテライト店舗」として営業しております。融資業務（新たな融資のお申込みに関する各種相談）につきましては、それぞれの母店にてお取り扱いさせていただきます。ご理解と変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

サテライト店	母店
駅前支店	本店
潮見支店	駒場支店
東藻琴支店	女満別支店



<ホームページ> <http://www.abashin.co.jp>



この印刷物は再生紙を使用しています。